⑵　資本剰余金を減額したコスト等			473,617,956
⑶　機会費用			
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用		1,455,567	
政府出資の機会費用		113,050,284	114,505,851
⑷　国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト			6,306,873,146

２．国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコストの注記における機会費用の計上方法

⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

固定資産税路線価や決算日における新発10年国債の利回りを参考に計算しております。

⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

決算日における新発10年国債の利回りを参考に1.485％で計算しております。

Ⅶ．令和６年能登半島地震関係

損益計算書の臨時損失に計上されている災害損失は、全て令和６年能登半島地震によるものであり、その内訳は以下のとおりであります。

建物等資産の原状回復に要した修繕費	28,178,931円
その他、災害に起因して発生した損失	5,209,762円

なお、翌事業年度以降に支出が見込まれる被災固定資産の修繕費等については、令和６年度運営費交付金により財源措置されたことから、当事業年度において引当金を計上しておりません。

Ⅷ．重要な後発事象

該当事項はありません。

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学令和６事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条の２において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学令和６事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

令和７年10月17日

奈良県生駒市高山町8916番地の５
国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学長　塩﨑　一裕

貸　借　対　照　表

（令和７年３月31日）　（単位：円）

資産の部			
Ⅰ　固定資産			
１　有形固定資産			
土地		9,276,772,549	
建物及び附属設備	24,331,581,909		
減価償却累計額	△15,228,472,288	9,103,109,621	
構築物	1,006,115,862		
減価償却累計額	△752,047,489	254,068,373	
機械及び装置	241,872,000		
減価償却累計額	△241,871,949	51	
工具、器具及び備品	13,479,073,196		
減価償却累計額	△10,334,407,519	3,144,665,677	
図書		447,866,273	
美術品・収蔵品		20,413,800	
車両運搬具	7,075,251		
減価償却累計額	△2,710,998	4,364,253	
建設仮勘定		65,686,048	
有形固定資産合計		22,316,946,645	
２　無形固定資産			
特許権		23,000,122	
ソフトウェア		80,023,823	
電話加入権		60,000	
その他無形固定資産		21,062,810	
無形固定資産合計		124,146,755	
３　投資その他の資産			
投資有価証券		200,661,250	
減価償却引当特定資産(注)		86,367,000	
その他の投資等		509,573	
投資その他の資産合計		287,537,823	
固定資産合計			22,728,631,223
Ⅱ　流動資産			
現金及び預金		4,718,136,930	
未収学生納付金収入	31,303,500		
徴収不能引当金	△549,900	30,753,600	
未収入金		90,379,337	
たな卸資産		5,176,643	
前渡金		3,460,183	